



ロータリー：  
変化をもたらす

Rotary Club



ROTARY : MAKING A DIFFERENCE  
2017 - 18 年度国際ロータリーのテーマ

## 各委員会事業計画 (後半)

平成29年7月26日(水)



米山奨学委員会  
井野 隆弘委員長



親睦委員会  
矢野 聡委員長



出席・唱歌委員会  
砂川 仁史委員長



クラブ会報委員会  
佐野 栄作委員長



プログラム委員会  
田中 伸明委員長



会員選考委員会  
増田 耕太郎委員長



広報・記録委員会  
森脇 祥文委員長



本日の食事  
ビーフカレー

## 幹事報告

Secretary

幹事報告 第4回 (通算1735回)

### 1. 例会変更のお知らせ

次週8月2日は納涼例会のため5日に移動となっています。  
場所は舞子ホテル 時間は17:30～  
多数ご参加下さい。



### 2. 九州北部集中豪雨被害支援

本日 Box を回させて頂きます。よろしくお祈りします。

### 3. 発達障害講演会

高砂教育委員会より、8月28日開催の特別支援教育研修会において7月14日付で共催承認のお知らせが届いています。平日のお忙しい時間帯と思いますが、ご参加よろしくお祈りします。

## ニコニコ報告

Donation

### 都倉 達殊

本日は、各委員会報告の後半ですので、宜しくお願い致します。又、例会終了後に創立40周年記念及びI.M.実行委員会を開催致しますのでお願い致します。

### 田中 浩行・中谷 利幸・井野 隆弘

次週納涼例会に植杉会員が久しぶりに出席します。みなさんよろしく。

### 京谷 慎平

都倉会長、青木幹事。大変な1年ですが頑張ってください！初例会から連続欠席でお許し下さいね…。

### 西田 光衛

うだるような暑さです。皆さん身体に気をつけてー。

西中 亮二・志方 正昭・濱中 幹雄  
柿木 國夫・大橋 卓司・増田 耕太郎  
田中 伸明・坂口 嘉久・櫻井 宣孝  
青木 裕加・庄司 武・濱田 喜重  
青柳 淳・澤田 孝彦・砂川 仁史  
村上 則宏  
花をかざりましょう。



## 委員会報告 or その他連絡事項

et cetera

### 1. 九州北部集中豪雨被害支援金、ご協力お願いします。



### 2. 親睦委員会 矢野 聡委員長

8月5日は納涼例会です。

17:30 受付開始 於：舞子ホテル



### 3. 例会終了後、40周年、I.M.実行委員会を開催します。

## 例会記録 2017.7.26 (水) 通算 1851 回

ソング 「我等の生業」「四つのテスト」

出席報告 7月12日 会員数43名 欠席者 1名 出席率 97.44% (修正による)  
(この内出席免除者 8名)  
7月26日 会員数43名 欠席者 4名 実出席者数 40名  
(この内出席免除者 8名) 出席率 90.00%



## 近隣クラブINFORMATION

Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川平成ロータリークラブ	例会取り止め	8月9日(水)【定款第8条第1節(c)】
	休会	8月16日(水)【お盆休み】
	例会変更	8月23日(水) 例会場変更 於:加古川プラザホテル2階のじぎくの間
	例会変更	8月30日(水) 例会場変更 於:加古川プラザホテル2階のじぎくの間
明石ロータリークラブ	休会	8月9日(水)【定款第8条第1節(c)】
	例会変更	9月13日(水)→9月9日(土)、9月10日(日) 親睦旅行例会
	例会変更	9月27日(水)→9月30日(土) 17:40～ 夜間例会 薪能
	例会変更	10月25日(水)→10月24日(火) 18:00～ 創立記念例会・新会員歓迎会 於:ホテルキャッスルプラザ西明石
明石西ロータリークラブ	休会	8月10日(木)【定款第8条第1節(c)】
	例会変更	10月5日(木) 月見例会 於:本松寺
高砂ロータリークラブ	休会	8月11日(金)【祝日のため】
姫路南ロータリークラブ	休会	8月14日(月)
	移動例会	8月28日(月) クラブ奉仕フォーラム
加古川ロータリークラブ	休会	8月16日(水)
	移動例会	9月16日(土) 親睦旅行

(注) 高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

## ◆ プログラム予定 ◆

8月9日(水)

卓話

【増強・職業分類委員会担当】

昼食メニュー  
クラブハウス&カツサンドウィッチ

8月16日(水)

会員卓話

昼食メニュー  
かやくご飯弁当

8月23日(水)

会員卓話

昼食メニュー  
海鮮ちらし寿司

8月30日(水)

ガバナー補佐訪問



## 会長の時間 President

今日は「致知」5月号の〈その時どう動くか〉の話をさせていただきます。

そのとき、どう動く・・・書家の相田みつを氏はしばしば、この言葉を書にしている。

人生にはさまざまな「その時」がある。誰にも例外なく訪れる「その時」が死である。

その時をどう迎えてどう動くか、人間の永遠のテーマでしょう。

テレビのトーク番組での加山雄三さんが出ていた時の話です。今年80歳とは思えぬ若々しさだが、父親の上原謙さんが事業に失敗、その後始末で大変な苦勞をされた時期があったという。

「ああいう時、普通は目や背中にしょうすい感がでるものだが、加山さんは全然変わらなかったですね。どうしてですか」という問いかけに加山さんはこんな風に答えられたそうです。「おばあちゃんのおかげです。おばあちゃんはぼくが子供のころから何かあると、おまえは今試されているのだ」と言っていたそうです。「また、荷物が重いのではない、自分の力が足りないのだ」とも言われたそうです。「この二つの言葉が僕を支えてくれたのだと思います」と言われました。

「その時」を、加山さんはおばあさんの言葉で乗り切ったのである。

人生には三つのさかがある、と言われます。

上り坂、下り坂、そして「まさか」・・・

上り坂、下り坂の時は、そういう坂にきたのだと心の準備がまだできる。だが、突然くるまさかは準備する余裕がない。まさかは人生最大、最難の時と言える。

その時どう動くか。

常岡一郎氏（政治家・宗教家）のその時は、慶応大学卒業直前にきたそうです。

肺結核でかっ血したのです。当時の結核は死病を意味し、病床で悶々とする日々の中、ある人の「比叡山も高野山ももとは奥山。そこに徳の高い人が住み、訪れる人のあと絶えぬ都となった。あなたも徳を積んで病氣と縁を切りなさい」という言葉を聴き大学を中退しました。トイレの掃除道具を柳ごうりにつめて、全国各地を奉仕修業、「病を治すことをやめ、病で自分の性格を直す」ことに全身全力を尽くして15年ついに結核を完治した。

その常岡氏の言葉・・・

「どこに投げ出されても、だるまは転がっていく。そして、踏みとどまったところですっと立ち上がる。その重心が重く、低いところにあるからである。人もそうである。どんなところに投げ出されてもよい。行き詰る、止まったところで直ぐに立ち上がれる人にならねばならない。そのためには心に徳を積み上げていかねばならない。力に満ちた、低い、豊かな魂の人にならねばならない」

この覚悟で生きる人はあらゆる「まさか」を超えていく人であろう。

「而今」（にこん）という禅の言葉があります。

人生には今というこの時しかない。一瞬一瞬が勝負の時という自覚を持って生きよとの教えであります。

「その時」が突然くるのではない。今がその時、その時が今・・・

この自覚をもって日々をつとめるとき。そこに、「その時どう動く」の答えがあるように思えます。

徳を積むとは・・・善行を行うということです。徳の中でもっとも尊いのは陰徳ということです。陰徳を積むことは、天に貯金をしていると思えば良いのです。陰徳とは、「人に知られないようにする、善い行い」のことです。陰徳を積むことが徳を積むことになり、積んだ結果めぐりめぐってわが身に返ってくることに成ります。



会長 都倉達殊 幹事 青木裕加 クラブ会報委員長 佐野栄作

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500